

平成27事業年度病床転換助成事業特別会計

事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

平成 27 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定財産目録

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流 動 資 産		千円	千円
現金及び預金			5,336,570
	定期預金	5,335,481	5,335,481
未収収益	未収収益	1,089	1,089
資 産 合 計			5,336,570
負 債 の 部			
		千円	千円
負 債 合 計			—
差 引 正 味 財 産			5,336,570

平成 27 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部			資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
(資産の部)		千円	(資本の部)		千円
流動資産			利益剰余金		
1 現金及び預金		5,335,481	1 別途積立金		5,332,347
2 未収収益		1,089	2 当期末処分利益		4,222
流動資産合計		5,336,570	利益剰余金合計		5,336,570
			資本合計		5,336,570
資産合計		5,336,570	資本合計		5,336,570

平成 27 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定損益計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日)
(至 平成 28 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額	
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
業 務 費 用			
1 病床転換助成交付金		78,854	
2 別途積立金取崩額から 事務費勘定へ繰入		24,125	102,980
業 務 損 失			102,980
(業 務 外 損 益 の 部)			
業 務 外 収 益			
受 取 利 息		4,203	4,203
経 常 損 失			98,776
当 期 純 損 失			98,776
別 途 積 立 金 取 崩 額	※1		102,999
当 期 未 処 分 利 益			4,222

平成 27 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日)
(至 平成 28 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額
		千円
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
病床転換助成交付金支出		△ 78,854
別途積立金取崩額から事務費勘定へ繰入支出		△ 24,125
小 計		△ 102,980
利息の受取額		4,182
業務活動によるキャッシュ・フロー		△ 98,797
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー		—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		△ 98,797
VI 現金及び現金同等物の期首残高		5,434,278
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※ 1	5,335,481

平成 27 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定利益処分計算書

(平成 28 年 6 月 27 日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	4,222,929
II 利益処分額 任意積立金 別途積立金	4,222,929
III 次期繰越利益	0

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日) (至 平成 28 年 3 月 31 日)
キャッシュ・フロー計算書に おける資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日) (至 平成 28 年 3 月 31 日)
※1 別途積立金取崩額とは高齢者の医療の確保に関する法律附則第11条第2項の規定により準用する同法第146条第3項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (平成 28 年 3 月 31 日現在)
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係
現金及び預金 <u>5,335,481</u> 千円
現金及び現金同等物 5,335,481